

レポート

No. 445



日本共産党中央区議団議員 おぐり智恵子 の 議員活動報告

発行・日本共産党中央区議会議員団 Tel 3546-5563
HPアドレス <http://www.jcpchuo-kugidan.jp/>

医療・療養施設の増設を

デルタ株拡大で緊急の申し入れ

8月30日、日本共産党中央区議団は、山本泰人区長に「新型コロナウイルスデルタ株による感染拡大に関する緊急申し入れ」を提出しました。

感染拡大で医療ひっ迫

新型コロナウイルスの感染急拡大で医療の逼迫、さらに医療崩壊を引き起こし、救える命が失われる事態が広がっています。

特に、これまでの新型コロナウイルスとレベルの違うデルタ株により、子どもの感染をめぐる状況も大きく変わっており、学校での感染対策の強化が求められることから、学校の夏休み明けにあたり緊急の申し入れを行いました。



新型コロナウイルスデルタ株の感染拡大に関する緊急申し入れ。左から奥村あきこ区議・おぐり智恵子区議・野末秘書室長

築地に「酸素・医療提供ステーション」



東京都は、東京五輪・パラ大会の際デポ（運送車両の拠点・駐車場）として使われた築地市場跡地に開設する「酸素ステーション」について、酸素投与だけでなく「抗体カクテル療法」を行うなど、複合的な機能を有する施設とすることを発表しました。

佃の石川島記念病院は、9月27日から新型コロナウイルス感染症の軽症・中等症の患者さんの入院診療を優先的に行う「コロナ専門病棟」となることが公表されました。

在宅医療の充実を

申し入れ内容は・・・

◎症状に応じて必要な医療をすべての患者に提供するために、医療機能を強化した宿泊療養施設や、臨時の医療施設などを、大規模に増設・確保することを国に求めること。

◎区内に「軽症・中等症」に対応できる、区民のための「優先病床」を確保すること。高流量の酸素を鼻から投与できる「ネーザルハイフロー」や「抗体カクテル療法」も行えるようにすること。

◎医師会と協力して、在宅患者への往診や訪問看護など在宅医療を支える体制を抜本的に強化すること。

◎感染伝播の鎖を断つための検査を「いつでも、誰でも、何度でも」の立場で、従来の枠にとらわれず大胆かつ大規模に行うこと。

◎学校や学童クラブで一人でも陽性者が判明した場合、濃厚接触者だけでなく、クラス全員がPCR等検査を受けられるようにすること・・・など全15項目です。
早急に対応するよう求めています。

9月補正予算案で177億円計上 選手村固有地払い下げ価格の5倍

中央区は9月6日、9月補正予算案をプレス発表しました。区議会第3回定例会で議決します。

今回の補正予算案には、晴海の選手村の後利用で必要となる小中学校建設用地、晴海特別出張所などの施設整備用地として、固有地を購入する予算、177億円が計上されています。

この固有地の路線価は約100万円/㎡で、中央区は東京都から、公共施設の整備のための用地として「公共減額（路線価の5～6割）」して購入する予定です。

東京都は、選手村のマンション、晴海フラッグの建設用地を、路線価の10分の1、平米単価は約10万円/㎡という格安の土地価格で売却しています。

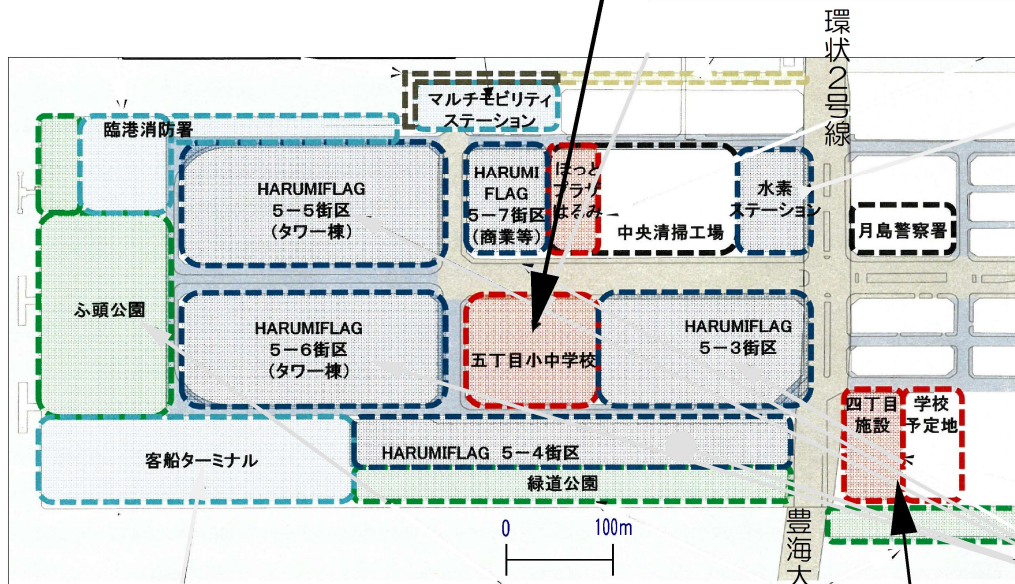
選手村晴海フラッグ用地	13ha130億円
中央区の購入予定用地	3ha177億円

選手村晴海フラッグの開発はオリンピックという「特殊要因」があるからと、民間企業には格安で譲渡し、マンション開発で人口が増えて必要になる学校施設などの用地は、その5倍の価格というは、納得がいきません。



晴海五丁目 晴海西小学校（仮称）

- ・晴海西中学校（仮称）
- 敷地面積 16,796㎡
- 予定費用 99億5千万円
- （平米単価59万2千円/㎡）



（地図）都市整備部資料より抜粋



晴海四丁目 晴海特別出張所（仮称）等複合施設（図書館・こども園など）

- ・晴海東小学校（仮称）
- 敷地面積 14,599㎡
- 予定費用 77億5千万円
- （平米単価53万1千円/㎡）

◆無料法律相談会
毎月第3（火）3時から
要予約 ☎ 3546-5563



おぐり智恵子のブログ
「マロンレポート」
ほぼ毎日更新中